



森の神様に会いに行こう



森には神様がいらっしゃいます。
 数百年、時には千年以上もの
 長き時間を、ただじっとそこにいて、
 森を、いのちを、守りつづけてこられました。
 さあ、みなさん森の神様に会いに行きましょう。



知多市の大智院というお寺にある、樹齢7300年の『八百比丘（はっぴやくびく）御手植の大樟』をご紹介します。

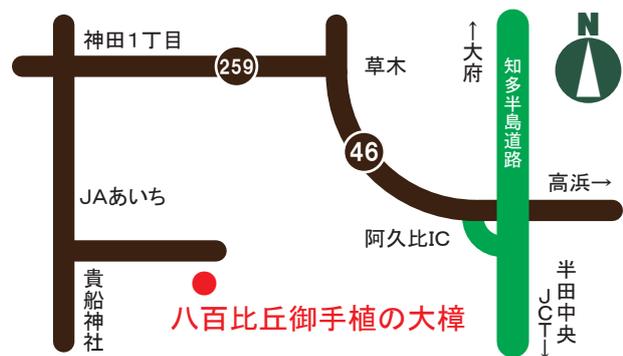
雷で真っ二つに裂けたのでしょうか、主幹部を失った不思議な姿をしながら、樹高7.5m、幹周8mの大きさで、今も元気に葉っぱを茂らせています。

人魚の肉を食べて78歳の姿のままに不老不死の運命を授かり、いつまでも齢をとらないことに苦しんだ若狭の「八百比丘尼（はっぴやくびくに）」が、尼となって諸国を巡礼、このお寺に参拝した時に、この樟を手植したと伝えられています。「我死なば其の霊この樟樹の精とならん」と言い残して、若狭に帰り800歳まで生きたとされる伝説の人です。（齢をとらないなんて、とても良いのに…）

本殿横の客殿には、眼鏡（サングラス）をかけた弘法大師像「身代大師」（めがね弘法）が祀られているんですよ。知多にお越しの際には、是非お立ち寄りください。（おぎょうら）

【道案内】

高浜方面から衣浦大橋を渡り半田市へ、
 県道46号線で阿久比IC方面に向かいます。
 そのままIC通過、「草木」の交差点で
 県道259号線に入ります。
 道なりに進み、「神田7丁目」で左折し、
 左手側に「JA あいち知多粕谷」を通過
 して「貴船神社」手前で左折します。
 突き当たると大智院に到着です。目の前
 に大樟がそびえています。
 駐車場ありますよ。



[知多市南粕谷本町1丁目196番地 大智院]

※ 地図は略図です。詳細はカーナビ等にてご確認ください。

